



“対話”を大切にしながら、未来を“拓く” ～「挑戦と協働」の江東中学校～

本年度学校教育目標

- ＜学校教育目標＞ 『挑戦と協働』 ～つながいを大切にしながら、心豊かに、新たな時代を拓く生徒の育成～
- ＜めざす生徒像＞
- 自主：よく考え、自分からものごとに取り組む生徒（学力を育む）
 - 連帯：認め合い、つながり合って、ともに伸びる生徒（人間力を育む）
 - 創造：よい生活を作り出そうと行動する生徒（社会力を育む）

6人の新入生を迎え、全校生徒30人でスタートした令和6年度の江東中学校。過去最少人数の生徒数となった今年度、「今までと同じように」はいかないことやできないことをどうしていくかが3月までの準備課題でした。いくつかのことについてやり方を大きく変えたり、組織の作り方を検討したりして、今年度の江東中教育が変わらず充実したものとなるよう、教職員一同頑張ります。

そこで今年度は、学校教育目標を『挑戦と協働』～つながいを大切にしながら、心豊かに、新たな時代を拓く生徒の育成～とリニューアルし、昨年度から掲げてきた「挑戦すること、協働すること」を大切にすることが、新たな時代を切り拓いていく生徒たちの人とつながる力や、自律する力の育成の実現に向かっていくよう、授業はもちろん学校行事や生徒会活動、その他の教育活動全体を通して「これからの江東中の最適」を教職員・生徒一丸となって創っていきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

新入生を迎え、先輩たちが大活躍！令和6年度江東中学校のスタートです。

4月10日（水）の入学式で6名の新入生を迎え、2年生13名、3年生11名、全校生徒30名で令和6年度の江東中学校がスタートしました。入学の期待と不安が緊張感となって伝わる1年生6人でしたが、代表の永通さんが「決意の言葉」で述べた「学年の人数が少ないことへの不安」が印象的でした。しかし、先輩たちに助けをお願いする言葉を2、3年生は穏やかに優しく受け止めてくれたと感じました。今の江東中の良さが表現できた入学式でした。

私からは始業式と入学式で、「少人数だからこそ、できること」を、「新たな江東中を創る意識」をもって一緒に進めていこうと話しました。特に入学式では、新入生代表の「決意の言葉」を受けて、「1年生が少ない人数でも不安を大きくせず、安心して中学校の学びを進めていけるような色々なことを見直したこと」、「少ない生徒数だからこそ安心して、楽しく充実した学びが生まれる江東中学校をめざしていくこと」を伝えました。楽しみながら、工夫しながら、教職員も生徒もよく話し合っ、みんなで成長していく1年としましょう。



【左上】入学式に臨む1年生・【左下】代表「決意の言葉」・【右】入学式の記念撮影

式に続いて、教室に戻り学級活動が行われました。これから始まる中学校生活について、話を聞きました。



【式全体の風景】



【校長式辞】



【在校生代表歓迎の言葉】



【1年1組・1年緑が丘学級での学級活動】

中学校生活をスタートする教室で、中学校の最初の担任となる先生方との出会いの時間でした。不安はあるだろうけれど、ワクワク感も持ってくれたなら、嬉しいです。ピカピカした新しい教科書との対面もしました。中学校の「学びの地図」となります。大切に、でもしっかり使いましょう。

2年生記念撮影



3年生記念撮影



今年度の給食はランチルーム形式で！



学年別での給食準備・片付けが難しくなり、4月から全学年「ランチルーム形式」で給食を食べています。縦割り班で喫食するのは慣れないので、ちょっと緊張気味ですが、協力して取り組んでいます。学期毎に縦割り班を変え、席も月毎に移動します。



令和6年度PTA総会、お世話になりました

昨日22日には、お忙しいところをPTA総会へ



の参加および公開授業への参観と、大変ありがとうございました。生徒の様子は、いかがだったでしょうか。保護者の皆さまにお願いや相談をさせていただくことの多い年度となりそうですが、よろしくお願いします。